



# 平成26年3月期決算補足説明資料

## —目次—

・決算概要	.....P1
・損益の状況	..... P2～P3
・財務の状況	..... P4～P6
・平成27年3月期の業績予想	.....P7



# 決算概要



## 1.売上高

国内売上・連結売上ともに増加（住宅設備機器は、無垢キッチンシリーズが順調に増加）

	売上高	(前期比)	[住宅建材]	[住宅設備機器]
個別	597億円	(+40億円)	545億円 (+36億円)	51億円 (+4億円)
連結	692億円	(+52億円)	640億円 (+49億円)	52億円 (+4億円)

## 2.利益

売上高増加に伴い売上総利益は増加、但し円安ドル高の影響で売上総利益率は低下。

	売上総利益	売上総利益率	営業利益	経常利益	当期利益
個別	171.2億円	28.7%	24.6億円	17.0億円	14.6億円
(前期比)	(+7.4億円)	(△0.7%)	(+3.2億円)	(+5.5億円)	(+5.5億円)
連結	219.8億円	31.7%	30.3億円	16.7億円	17.2億円
(前期比)	(+6.7億円)	(△1.6%)	(△2.2億円)	(△3.3億円)	(△10.2億円)

## 3.為替損益

個別	営業外収益	+71百万円
連結	営業外費用	△583百万円
	特別利益	+500百万円（海外子会社の外貨借入金評価益+500百万円）

(参考)為替レート

	平成24.3末	平成25.3末	増減(期首比)	平成25.6末	平成25.9末	平成25.12末	平成26.3末	増減(期首比)
対USドル	82.19	94.05	+11.86	98.59	97.75	105.39	102.92	+8.87
対NZドル	67.27	78.72	+11.45	76.68	80.94	85.80	89.22	+10.50
USドル対 NZドル	0.8185	0.8370	+0.0185	0.7778	0.8280	0.8141	0.8669	+0.0299

## 4.その他

株式会社イズミ(東証第1部)への土地の固定資産売却益計上

(特別利益) 固定資産売却益 8.8億円 \*階段工場2課土地（平成26年度には、別途串戸工場1課土地譲渡予定）



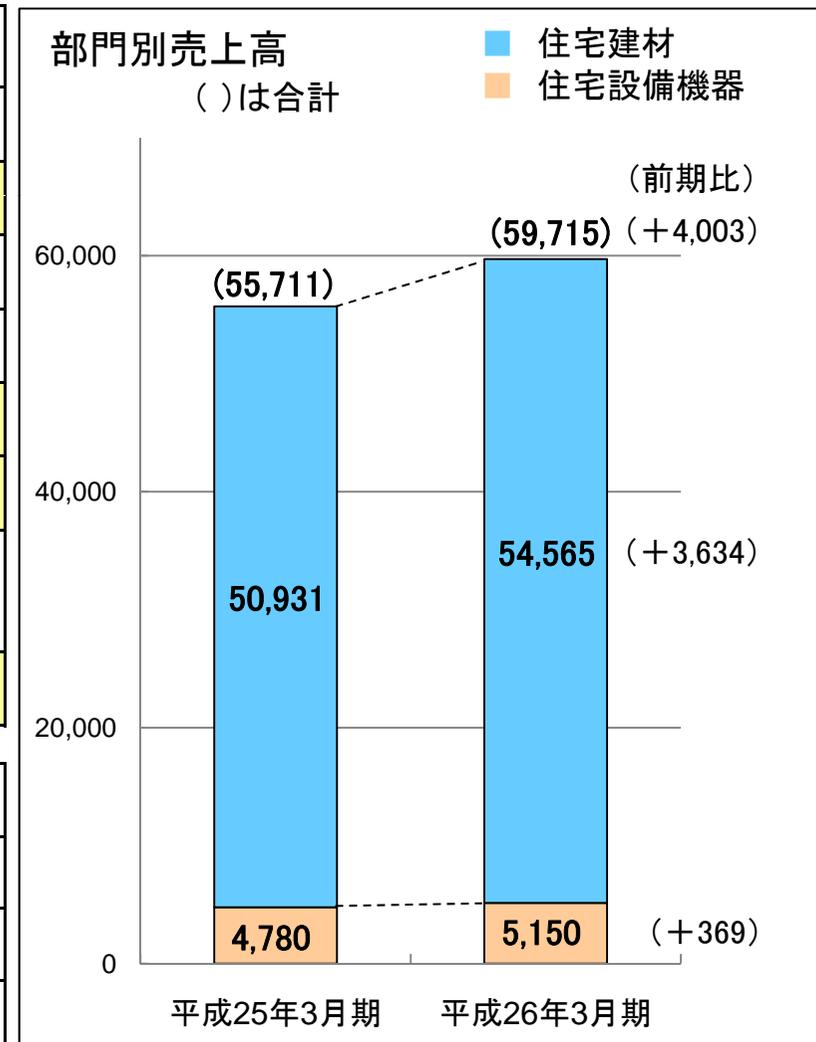
# 個別 損益等の状況



新設住宅着工数の増加(消費税増税前の駆込需要もあった)を主な要因として、売上高は約40億円増加。  
 売上総利益率は円安の影響から△0.7%となったが、営業利益・経常利益ともに増益、(株)イズミへの階段工場2課  
 土地譲渡益8.8億円等で、当期利益は5.4億円増加した。

(単位:百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期	前期比増減
売上高	55,711	59,715	4,003
売上総利益	16,386	17,123	737
売上総利益率(%)	29.4%	28.7%	△0.7%
販売管理費	14,237	14,659	422
営業利益	2,148	2,464	316
経常利益	1,142	1,697	555
特別損益 (うち為替関係損益)	309 ( 349)	797 ( 0)	488 (△349)
当期利益	908	1,455	547
棚卸資産	8,478	8,418	△60
有利子負債	29,075	26,383	△2,692
有形設備投資	291	664	373
有形減価償却費	753	695	△58





# 連結 損益等の状況

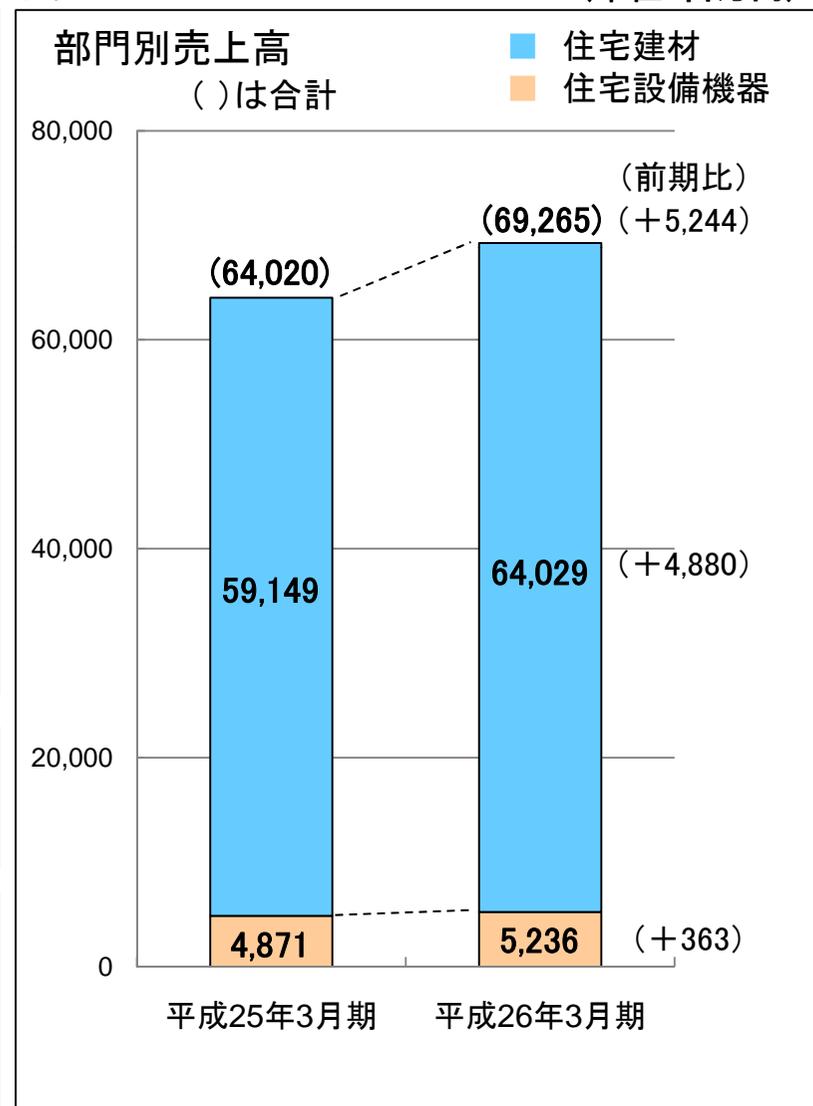


売上高は前期比約52億円増(個別+40億、NZ子会社+11億)だが、主に円安NZ\$高の影響から、営業利益は前期比△2.1億円、経常利益は前期比△3.3億円となった。当期利益は、個別の譲渡益に加えNZ子会社の為替評価益(円建て借入金評価益5億円)があり、当期利益は17.2億円(前期比△10.2億円)。(単位:百万円)

	平成25年3月期	平成26年3月期	前期比増減
売上高	64,020	69,265	5,244
売上総利益	21,313	21,984	671
売上総利益率(%)	33.3%	31.7%	△1.6%
販売管理費	18,071	18,958	887
営業利益	3,242	3,026	△215
経常利益	1,998	1,667	△330
特別損益 (うち為替関係損益)	1,457 (860)	1,183 (500)	△274 (△360)
当期利益	2,743	1,722	△1,021

有形設備投資(除立木)	1,129	1,467	338
有形減価償却費(除立木)	2,158	2,163	5

(参考) 期末為替 レート	対 USDドル	94.05	102.92	+8.87
	対 NZドル	78.72	89.22	+10.50
	USDドル 対NZドル	0.8370	0.8669	+0.0299





# 連結 要約貸借対照表



平成18年4月以来の公募社債を14億円発行したが、有利子負債合計は、373億円(前期比実質△37億円、B/S上△31億円)となった。実質37億円削減し(B/S上は、△31億円)、B/S残高は373億円となった。利益及び有利子負債の減少や為替影響等により、自己資本比率42.7%に。

(単位:百万円)

	平成25年 3月期	平成26年 3月期	増 減	主な増減要因
<b>流動資産</b>	<b>32,845</b>	<b>34,629</b>	<b>1,784</b>	
・現預金	6,404	6,979	575	
・棚卸資産	15,248	15,349	101	実質△530 為替影響+631
・受取勘定他	11,192	12,299	1,107	受取勘定+774 為替予約△95
<b>固定資産</b>	<b>60,897</b>	<b>63,601</b>	<b>2,704</b>	
・有形固定資産(立木除き)	30,898	31,897	999	実質△838 為替影響+1,838
・立木	16,497	18,448	1,951	実質△220 為替影響+2,171
・無形固定資産	424	496	72	
・投資その他の資産	13,077	12,758	△319	繰延税金資産△319 美術品△39
<b>資 産 合 計</b>	<b>93,743</b>	<b>98,231</b>	<b>4,488</b>	実質△1,168 為替影響+5,656
<b>流動負債</b>	<b>35,388</b>	<b>21,204</b>	<b>△14,184</b>	
・有利子負債	26,690	10,200	△16,490	シジケートローンの一部を長期借入金に更新
・支払勘定他	8,696	11,004	2,308	支払勘定+1,769
<b>固定負債</b>	<b>18,440</b>	<b>32,144</b>	<b>13,704</b>	
・有利子負債	13,748	27,122	13,374	有利子負債合計△3,116
・その他	4,691	5,021	330	(実質△3,747 為替影響+631)
<b>負 債 合 計</b>	<b>53,829</b>	<b>53,348</b>	<b>△481</b>	実質△2,445 為替影響+1,964
・株主資本合計	32,367	33,738	1,371	当期利益+1,722
・その他包括利益累計額合計	5,100	8,192	3,092	為替換算調整勘定+3,116
・その他	2,445	2,950	505	少数株主持分+492
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>39,914</b>	<b>44,882</b>	<b>4,968</b>	自己資本比率 平成25.3期 40.0%→平成26.3期 42.7%
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>93,743</b>	<b>98,231</b>	<b>4,488</b>	実質△1,168 為替影響+5,656

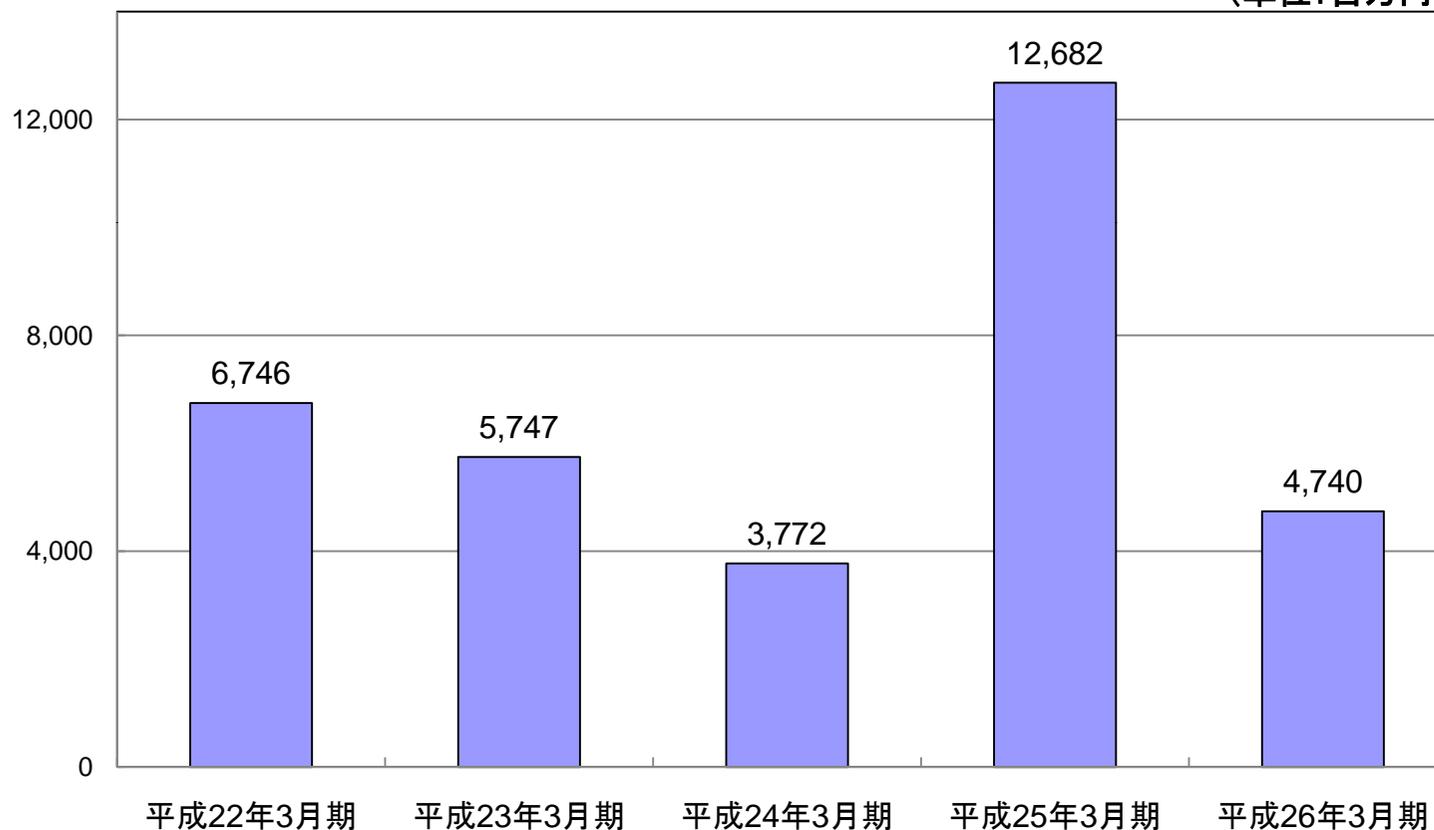


# フリー・キャッシュフローの推移



利益や受取債権・支払債務の増減により営業キャッシュフローは増加。  
 (株)イズミへの土地譲渡収入等があったが通常投資分(減価償却範囲内)により、投資キャッシュフローは減少。  
 フリー・キャッシュフロー合計は47億円。

(単位:百万円)



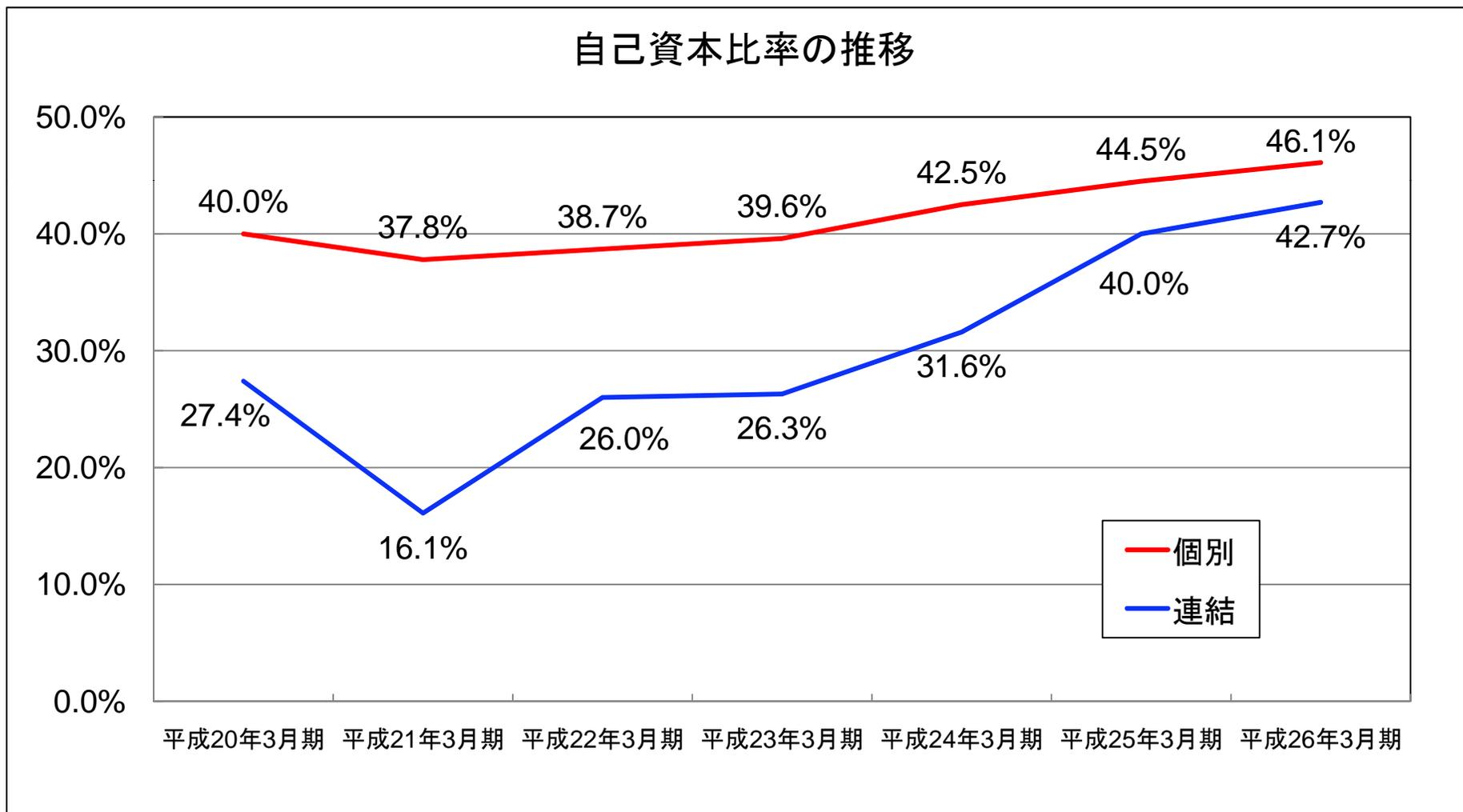
	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期	平成25年3月期	平成26年3月期
フリー・キャッシュフロー	6,746	5,747	3,772	12,682	4,740
営業キャッシュフロー	7,766	7,232	3,983	5,655	6,007
投資キャッシュフロー	△1,020	△1,485	△211	(*) 7,027	△1,267

\*うち、NZ子会社の株式売却収入9,593



# 自己資本比率の推移

利益剰余金の増加に加え、為替調整勘定等の増加により連・単ともに40%台続伸。





# 平成27年3月期の業績予想



[連結]

(単位:億円)

	平成27年3月期		
	上期	下期	予想
売上高	341	352	693
売上総利益	107	107	214
販売管理費	94	93	187
営業利益	12	15	27
経常利益	6	10	16
当期利益	15	5	20

設備投資(除 立木)	-	-	26
減価償却費(除 立木)	-	-	22